

すべての救急車に自動心臓マッサージ器を積載しました！ ～救える命を救うために～

令和5年（2023年）6月26日（月）

箕面市では、担架で傷病者を救急車まで移動させる際や走行中の揺れる救急車内においても、長時間にわたる有効な心臓マッサージを継続して実施するため、自動心臓マッサージ器をすべての救急車に積載し運用を開始します。

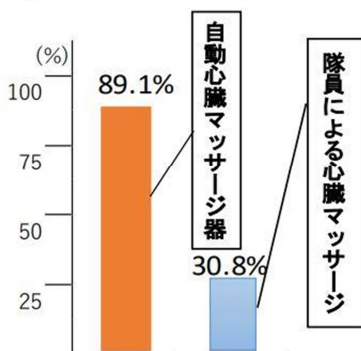
これにより、傷病者の血液循環を維持し、脳へのダメージを最小限に抑え、救命率や社会復帰率の向上につなげます。

1. 概要

箕面市では、担架で傷病者を救急車まで移動させる際に救急隊員が心臓マッサージを中断せざるを得ない場面や走行中の救急車内においても、長時間にわたる有効な心臓マッサージを継続して行うため、新たに救急車5台に自動心臓マッサージ器を積載し、積載済みの2台を含む7台すべての救急車で運用を開始します。

【参考】

布担架移動中の心臓マッサージ
実施比率※の比較



※実施比率＝心臓マッサージ実施時間/救急活動時間

「他市消防本部の検証データより」



＜自動心臓マッサージ器＞

2. 自動心臓マッサージ器積載による効果

心肺停止の傷病者に正確な心臓マッサージを継続的に行うことで、血液の循環を維持し、脳へのダメージを最小限に抑えることができます。

さらに感染症などに罹患した傷病者との接触機会を減らすことで、救急隊員への感染リスクを低減するほか、同時進行で行われる他の救命処置の補助、資器材搬送、関係者への聴取や説明、安全管理などに注力できます。

問い合わせ先
消防本部 消防企画室
電話：072-724-9009（直通）